

米国ビザ担当者が押さえておくべき

『米国移民法の実務 — LビザとEビザを中心として』



**zoom
開催**

～最新の米国移民法の動向～



- ① 米国のビザ申請の実務に精通した弁護士がわかりやすく説明します
- ② 質疑応答の時間を十分設け、日常の実務に関する質問が自由にできます
- ③ 米国ビザ制度の戦略的活用の促進策

本講座では、米国の日系企業と日本の親会社における米国ビザ申請業務に精通している米国の弁護士がビザ申請に関する最新の問題やビザ面接での注意点などに関して説明します。

講座内容

I. L Visa と E Visa の特徴

1. それぞれのビザ申請に必要な書類
2. E visa と L Blanket Visa の戦略的活用
3. L Blanket Visa 保有者が米国入国時に携帯すべき書類
4. L Blanket Visa 更新上の問題点と E-2 Visa 更新時の利点
5. L-1B の審査基準に関する米国移民局の新たな Policy Memorandum
6. E-2 新規会社登録の方法
7. E Visa グリーンプログラム
8. 日本の米国大使館での面接における予想される質問
9. 営業やカスタマーサービスの職種のビザ申請の注意点
10. 大使館への種々の問い合わせ方法

II. 酒気帯び運転による逮捕とビザの取り消し

同伴家族のビザも取り消し対象

III. ESTA による出張の注意点

IV. 米国内での住所変更届の提出義務

V. ビザとI-94の意味の違い

VI. 駐在員帰国後の家族の米国での滞在

VII. ビザ申請書類不備等による一時的ビザ発行不可の通知とその影響

VIII. 米国生活上の注意点

アルコールに関する州法と安全に関する諸問題

開催日時 **2022年5月19日(木)** 9:00
15:00

受講料

「労政時報」購読会員 **33,000**円(税込)

一般参加 **38,500**円(税込)

講師

オグルツリー・ディーキンス法律事務所
インディアナポリス事務所
インディアナ州弁護士 (1996年)
ワシントン州弁護士 (2021年)



本間 道治 氏

【略歴】

一橋大学社会学部卒業。三井不動産株式会社において人事研修部門、広島支店マンション開発担当、社長秘書、会長秘書、秘書室課長、都市開発事業部事業企画課長等の職務を経験し、1991年3月同社退職。1994年12月シンシナティ大学ロースクールJ.D.課程卒業。2002年8月からオグルツリー・ディーキンス法律事務所に所属。

※諸事情により開催を中止または延期させていただく場合があります。



本講義は、Zoom を利用して Web で配信いたします。 Zoom ミーティングセミナーは、講師および参加者全員が画面を共有する講座です。ビデオとオーディオをご自身で ON/OFF に設定して参加します。ご参加いただく際は、ご自身で切り替えをお願いします。WEBセミナー (ZOOM 配信) への参加準備 (<https://www.rosei.jp/static.php?p=webseminar>) をご確認のうえお申込みください。



お申込みについて

※弊社ウェブサイトからお申し込みください。

● 2022年3月31日まで



<https://www.rosei.jp/seminar/>

● 2022年4月1日以降は

こちらの新サイトより
ご確認ください



<https://www.rosei.jp/seminarstore>

お問い合わせ先：株式会社 労務行政 人材育成事業部 セミナー事務局

TEL : 03-3491-1330(直通) FAX : 03-3491-1332 E-mail : hr-service@rosei.jp